

平成24年度宇都宮市学習と生活についてのアンケート（宇都宮市立清原北小学校3年）

■分析と今後の指導上の工夫

- ・ 「勉強が好きか」という質問に対し全員が「好き」と肯定的な回答をしており、学習に対する意欲の高さがうかがえる。教科ごとに見ても、どの教科も肯定割合が高い。特に音楽・図工・体育・総合的な学習の時間・道徳・学活は全員が「好き」と回答している。また、その教科が将来のために大切な問いにもすべての教科において高い肯定割合を示している。
- ・ 学習時間は、平日が1時間から1時間半の子が半数近くおり、学習習慣はできつつあるといえる。休日の学習が10分以下の児童が3割いるので休日の過ごし方を改善していきたい。
- ・ 授業への取り組みについては、授業でわからないところについては、半数近くが「先生」に聞くと回答。「授業の始まりは席についている」「先生や友達の話最後まできちんと聞いている」「授業を集中して受けている」「学習していて、おもしろい、楽しいと思うことがある」では全員が肯定的回答をしている。
- ・ 学習に対する気持ちや態度についても「学習に対して、自分から進んで取り組んでいる」「大人になってからの仕事に希望を持っている」「学習していろいろなことが分かったり、できるようになったりすることはうれしい」「自分の力をできるだけ伸ばしたいと思う」「学習したことは大人になった時に役に立つと思う」に関しても全員が肯定的回答であった。また、「家の人は、あなたの学習に関心があり、必要な注意やアドバイスをしてくれる」も肯定割合が全員であることから、家庭教育の熱心さがうかがえる。
- ・ 「学校生活に満足している」という肯定回答も全員であった。「学校や公共の場所でのきまりやルールを守っている」という肯定割合も9割を超え、自己肯定感の高さがうかがえる。
- ・ 平日の読書時間は、20分～30分程度が4割であったが、ほとんど本を読んでいない子が2割いた。読み聞かせやブックトークを通じて、本の楽しさを伝えるとともに一人読書の習慣化を図りたい。
- ・ 学校がある日の寝る時間については、9時ごろが6割と一番多かった。遅くても10時ごろには寝ており、11時過ぎは一人もいなかった。
- ・ 「1日にどれくらいテレビ、ビデオ、DVDを見ていますか。」と「1日にどれくらいテレビゲームやパソコンをしていますか。」という質問に対しては個人差が見られるが、ゲームに関しては、平日はほとんどしない子が半数であった。
- ・ 全員が毎日朝ごはんは食べてきており、よい食習慣がついてきているようである。好き嫌いについても、9割以上の子がきちんと食べている。